



Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ

NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZU2-CHOME NAKAKU,
NAGOYA 460 JAPAN



1993年 10月号

- ① 国際会長標語 In sharing we have forever “いつもわかち合いの心を”
- ② アジア会長標語 Think ASIA think Y' SDOM “考えようアジアとワイズ”
- ③ 日本区理事標語 Create a new age “創造しよう新時代”
- ④ 中部部長標語 伸ばそう中部にワイズの輪
- ⑤ 会長標語 温かい心で、まず右手をあげよう。

〈 今月の聖句 〉

体のともし火は目ねある。目が澄んでいれば、あなたの全身が明るいが濁っていれば、全身が暗い。だから、あなたの中になる光が消えれば、その暗さはどれほどであろう。

(マタイによる福音書 第6章22節~23節)

強調月間: IBC・YEETP

グランパストーク

深くて狭いポンプ業界 馬場 寅太郎

今から9年前に前会長、吉田一誠兄の部下として大同メタル工業(株)に入社して以来、4年前に今の(株)荏原製作所に至るまで“ポンプ”に関わる仕事をしてきました。それまでは、どこにポンプなんてついていいるのだろうというぐらい存在する場所がわからなかったものでした。

大同メタルでは化学や食品工場で使うケミカルポンプの営業、現在は主にビルなどの建築物に必要な水ポンプの営業をしています。

ポンプの業界は狭く、関係している場所へ行くとも偶然ではなくよく同業者に会ったりするものです。

南山クラブの川本さんは名古屋のポンプ業界では著

名人です。我社でもライバルメーカーのやり手として皆恐れています。そういえば木曾路の工場での打合わせでは坂口会長にもお会いしました。

ポンプは一般の人にはかなりとっつきにくいみたいで、よく現場に来いと言われます。「どんなポンプが一番いいか選んで下さい」と問われると確信をもって答えるのですが何となく半信半疑になって、納めてから1年たつまで大丈夫だろうかと思ひます。それでも丈夫なもので20年、30年と保っているポンプをよくみかけます。車みたいですぐ代えてくれないかなと思います。最近不況で苦線中ですが、なくなりほしないので何とかやっているというのが現状です。

(次回は、尾崎兄です。9月17日迄に吉田一へ)

1993年10月例会のご案内

第一例会(名古屋クラブとの合同例会)

と き; 10月12日(火)18時30分~21時
と ころ; 名古屋YMCA(上前津)AVホール
プログラム;

卓話 “チャリティラン・その歴史と意義”

講師: チャールズ・ケント・ウィルソン

(チャック・ウィルソン・エンター・プライズ代表)

講師紹介; チャールズ氏と東京YMCAが中心となり行われているチャリティーランについてのお話をうかがい、名古屋地区での開催についての可能性について考えます。(詳細P2)

18時30分~19時 名古屋クラブと合同例会

19時 ~20時 卓 話

20時 ~21時 サンドイッチパーティー

ドライバー馬場、アシスト吉田正

注意! 今月の例会開始時間は18時30分会場YMCA

第二例会

と き; 10月26日(火) 19時~20時30分

と ころ; 名古屋YMCA(上前津)

バザー準備他

〈年内の行事予定〉

- 10月1~3日 韓国IBC訪問(大田市)
- 15~17日 第15回アジア大会(於:神戸)
- 24日(日) 南山YMCAバザー
(今年は南山バザーにも出店します。)
- 31日(日) 名古屋YMCAバザー(上前津)
- 11月8日(日) 第一例会卓話“骨髄バンクの意義”
- 14日(日) 国際協力街頭募金
- 24日(火) 第二例会
- 12月5日(日) クリスマス祝会
- 21日(火) 第二例会
- 28日(火) 忘年会

8月27日現在	例 会 出 席 状 況				B F ポ イ ン ト		ク ラ ブ フ ァ ン ド (9 月)	
	在 籍 者	23名	第 1 例 会	18名	当 月 ・ 切 手	—	ニ コ B O X ノ ー ト	—
	例 会 出 席 者	22名	第 2 例 会	20名	当 月 ・ 現 金	—	フ ェ ン ド	—
	当 月 出 席 率	96%	部 会 他	8名	累 計	—	合 計	—

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
=強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

《チャリティランについて》

1987年より“インターナショナルチャリティラン”として皇居周辺道路、10Kmを1チーム男女混合6人で行われている駅伝レースで、タイムと衣装を競います。

参加費は1チーム10万円で在日外資系企業及び日本企業の社員チームが中心です。

運営は全てYMCA他ボランティアにより行

われ、収益金は心身に障害をもつ子供達のキャンプや野外活動、スポーツ活動参加への機会支援の為に使われます。

チャック・ウィルソン氏は開始当初より大会委員長として活躍され、昨年は50チームの参加がありました。

現在同氏はお仕事の関係で定期的に来名されており、名古屋地区での開催について名古屋YMCAでも検討中しているものです。

9月第1例会報告

ドライバー 内垣内登壘君
アシスト 吉田 一誠君

卓 話「中部電力(株)と円高について」

講師 岡本光世氏 (プラザクラブ)

会社設立は昭和26年5月1日 資本金3,695億8328万3550円 販売電力は103,239百万kwh 売上額19,003億円 発電所190ヶ所 従業員数20,275人 これが現在の中部電力(株)の事業規模でその外に子会社、関連会社を入れると40数社となる日本の中でも最大級の会社とのことです。



なお皆さんもご存じですが、電力事業は1)公共事業 2)基幹産業 3)設備産業 4)独占産業以上4つの性格を持ちますが、電力の供給義務「一般電気事業者は、正当な理由がなければ、その供給区域における一般の需要に応ずる電気の供給を拒んではならない。」(電気法18条)といわれる厳しい義務を持っている。会社ですので着実に増加する電気需要を満た



すための巨額な長期的投資はしなければならないが、低迷続く日本経済、環境問題(原子力発電に伴う諸問題)、海外依存の燃料、等の問題を抱えながらエネルギー供給者としての責務の完遂を方針として日夜がんばってるとのことです。また今日、円高還元からみて電気料金の値下げに付いてですが、電力各9社が一斉に11月から9月まで、緊急、暫定的として夫婦2人子供2人の4人家族の標準家庭で約月110円を還元することを決定をしたとのことですが、脹らむ資本費や先行き不安定な為替レート、原油価格の不透明さと景気低迷で販売電力量の落ち込みが避けられない状況を踏まえ、最大限の「緊急的措置」といえると思えます。ちなみに円高還元総原資量は2,300億円で産業用の需要は約4割を占める為、産業界には920億円が還元されることになったとのこととでえす。

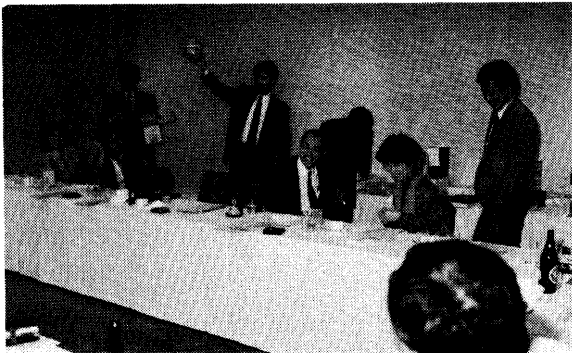
ただ還元額は為替差益に加え景気対策で政治加算をされた格好。今年の冷夏での需要期の電力需要の伸び悩みは、景気の先行きが不

透明なだけに、中部電力の今後の業績にも影響が出なければと思っています。

卓話のあとは初の試みオークション、欠席メンバーからも商品の提供があり中身はピン？からキリ？まで約50点が集まりました。

初セリはバスタオル名誉ある1番目の落札者は吉田一君でした。滝川ファンド委員長の名調子とヤジに乗せられて得をした人、市価より高く買った人、楽しいオークションでした。(売上69,300円)

ゲスト 岡本光世兄(プラザ) 原田一平氏(東海) 服部氏(3回目) 吉田一メネット



第11回中部部会報告

今年の部会は東海クラブのホストで去る8月29日(日)キャッスルホテルで行われました。

中部各クラブメンバーの他日本区役員も含め総勢140名が参加、浅野部長の挨拶、評議会の報告等を式典として行い記念講演に入りました。

“白血病を克服して”(骨髄バンクの意義)と題した大谷貴子氏のお話は大変感銘深く、考えさせられる内容の多いものでした。

グランパスでも是非、皆で話を伺う機会を作ろうと言うことで、11月例会の卓話としてうかがうことが出来る様になりましたので話しの内容は省略しますが、11月例会には友人、知人一人でも多くの人々に開いていただきたいものです。

講演のあとはフェローシップアワーとして立食パーティ、紹介、ビンゴゲーム等で楽しく歓談、交流を深めることができました。

来年の西日本区大会のホスト、熊本ジェーンズクラブのアピール、10月のアジア大会のアピールに加え、来年の中部部会のアピールを最後に散会。

来年は8月27日(土)・28(日)に庄川温泉観光ホテルで開催されます。

◎評議会に於ける主な決定事項

1. 次期中部部長菅原美穂子君(富山クラブ)
2. 次期部長ホストクラブ:名古屋サウス(グランパス出席者は出席表参照)

“根の上まつり”に参加して

名古屋YMCA根の上キャンプ場開設40周年を記念した“根の上まつり”が去る9月12日(日)に行われました。

根の上キャンプ場は整備の老朽化もあり、現在必ずしも活用されているとは言い難い状況ですが、当日は懐かしいキャンパー、リーダーも参加、130名を超える盛会で、バーベキューに、抽選会と天候にも恵まれ楽しい一時をすごしました。

名古屋から1時間半という近さ、回りを緑に囲まれた好環境等良い点を生かしきれず、このままでは今後も期待できないのが根の上キャンプ場の現状ですが、当日集った仲間の中からは是非共、将来につながる活動を続けて欲しいとの意見も多い様でした。

グランパスとしても何かサポートできる活動を起していきたいものです。(吉田一誠)



IBC 韓国OGCHONクラブ訪問

今のところ参加者は坂口会長、池野、佐藤両IBC委員の他、三井、阿部、吉田一兄の計6名で、一行は10月1日(金)出発、2日(土)に大田氏でOGUCHONクラブとの交流会の終了日(日)には帰国と言う強行スケジュールです。第1例会には帰朝報告の予定です。

もうすぐ“秋のバザー”

今年も秋のバザーシーズン、昨年はグランパスとして初参加、味とボリュームは大好評のオデン・モツナベの採算は赤時のモギ店、井川兄の大活躍により収益に貢献できた売店と楽しい思い出となりました。

今年は10月31日(日)名古屋YMCAのバザーに加えて10月24日(日)の南山YMCAバザーにも是非参加しようと言うことになりました。

売店、モギ店共に詳細は9月第二例会で予定を決めますが、準備と共に当日のお手伝いも是非予定下さい。

第二例会報告

今月の第二例会は20人と大盛会、短時間に多くの議題を消化した活発な例会でした。

1. 準備会を10月7日(木)・23日(土)に行う。

牛井と売店を出店する。南山Yのバザーにも参加する。“牛井を予定”

2. ジャガイモ 1箱1500円、10月16日到着

第一例会で希望数を確認する。1箱につき200円のファンができます。出来るだけ多数のお買上げをお願いします。

ハッピーバースディ

- メソ 6日 尾崎 史郎
- 11日 油口 直広
- コメント 2日 吉田 剛
- 13日 三井由利子
- 17日 三井加奈子
- 25日 板倉 央輝

93-94 出席表

93.9.20

No	例会 氏名	7/3	7/4	7/20	8/9	8/24	8/28	8/29	12/13	12/28	出席ポイント
		第一例会		第二例会	第一例会	第二例会	中部部会	根の上	第一例会	第二例会	
1	阿部 一雄	○	○	/	○	/	○	○	○	○	7
2	荒川 恭次	/	/	○	○	○	/	/	/	○	4
3	井川 幸吉	○	○	/	○	/	/	/	○	○	5
4	池野 輝昭	○	○	/	○	○	○	/	○	○	7
5	伊左治 真	/	/	/	○	/	/	/	/	/	1
6	内垣内登壘	/	/	/	/	/	○	/	○	○	3
7	馬場寅太郎	○	○	/	○	○	○	/	○	○	7
8	尾崎 史郎	○	○	/	○	○	○	/	/	○	6
9	加藤 道子	/	/	/	○	○	/	/	/	○	3
10	坂口 功祐	○	○	○	○	/	○	○	○	○	8
11	板倉 洋	○	○	○	/	/	/	/	○	○	5
12	佐藤 備晃	/	/	/	/	○	○	○	○	○	5
13	滝川 眞充	/	/	/	○	○	/	/	○	○	4
14	林 勝博	/	/	/	○	/	/	/	○	○	3
15	三井 秀和	○	○	○	○	○	/	○	○	○	8
16	宮木常二郎	/	/	○	/	○	/	/	○	○	4
17	油口 直広	○	/	○	○	/	/	/	○	/	4
18	吉田 一誠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
19	吉田 正	○	○	○	○	○	/	/	○	○	7
20	高橋 栄造	/	/	○	/	/	/	/	/	/	1
21	丹羽 真澄	○	○	○	/	/	/	/	○	○	5
22	木野村 映	○	○	○	○	/	/	/	○	○	6
23	坂野 清治	○	/	/	○	/	/	/	○	/	3

ニコノート

1	宮木常二郎	所用で中座します。ゴメン	1,000
2	内垣内登壘	岡本さんありがとう	1,000
3	滝川 眞充	遅刻してごめんなさい。	1,000
4	馬場寅太郎	オークションの全品さばかれるよう	1,000
5	原田一平	中部部会多数の出席、感謝感激しております。	1,000
6	林 勝博	オークションに出品はないけど	1,000
7	池野輝昭	岡本さん久しぶりのお仕事ですね、ご苦労さま。	1,000
8	吉田一誠	オークションで買うのを千円控えて	1,000
9	吉田 正	家内の誕生日を祝して	1,000
10	板倉 洋	オークションの品物を持ってきませんでした。	1,000

合計 10,000